

[ゼロポート]

ZERO PORT

東芝の太陽光発電を カーポートでも。

スペースを有効活用できるから、さらにたっぷり発電。



●画像はイメージです。一部実際の仕様とは異なります。

本リーフレットの掲載商品の価格には、配送料・設置調整費・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

駐車スペースを有効活用して、たっぷり発電。

多数の実績を誇る東芝の太陽光発電システム。

20年の長期保証で、
安心して長くご使用できます。

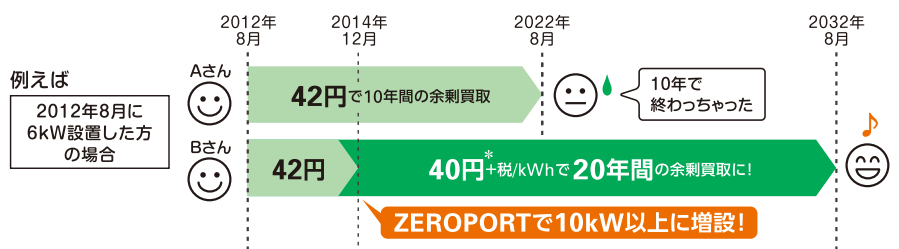
ご存じでしたか!?



既に太陽光発電を
設置しているお客様に
朗報です!

2012年7月以降に住宅用太陽光発電の設備認定
を受け、**プレミアム価格維持でのZEROPORT**
を組み合わせると、当時の
増設可能期間は終了しました。
プレミアム価格を維持したまま
買取期間を**20年間に延長**※2できます!

2012年7月1日以降に受給開始されたお客様の買取価格・買取期間の適用例※3



売電収入が
大幅UP! ※4

※新たに売電用の専用線を引き込むことができないので余剰での売電となります。 ※変更認定の手続きが必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

もちろん新設の
お客様にも!

住宅の屋根とZEROPORTのセットで10kW以上の
システムを設置すれば、**買取期間20年の
全量買取が適用**※5されます!



毎月の売電収入から月々の支払いができ、
ローン返済後は全額収入に!

※1 50kW未満の低圧連系のシステムに限りです。 ※2 当初の発電設備設置時点の10kW以上の買取価格が適用されます。また、買取期間は当初契約の受給開始日が起算点となります。2014年12月現在の固定価格買取制度による。詳しくは資源エネルギー庁のホームページでご確認ください。<http://www.enecho.meti.go.jp/> ※3 2012年6月末までに受給開始されたお客様は、買取価格が設置当時の10kW以上の買取価格に下がり、売電期間は10年のままとなります。(今回の増設による延長はございません。) ※4 付帯工事の増加、日照条件、太陽光発電容量および、発電効率の増減に伴い、意図する売電収入が得られない場合がございます。 ※5 地域によっては電力会社等の事情により全量買取ができない場合がございます。

特長

1

メーカー保証も損害賠償も標準装備！ 安心して長くお使いいただけます。

ZEROPORTには10年間のメーカー品質保証が標準で装備されており、災害時等の損害を補償する保険も標準で付いています。

特長

2

設置から1年以降に 洗浄付きのメンテナンスを実施します。

追加オプションにて同等内容のサービスをご用意しております。
詳しくは販売店にお問合わせください。

特長

3

新世代アルミ合金なので頑丈で長持ち！ 錆びに強く美しさが持続します。

ZEROPORTを構成する骨材は、ほとんどが新世代のアルミニウム合金AL6005-T5製。
耐久性・耐食性に優れているので、安心して長くご使用できます。

モジュール出力20年・機器15年保証付き！

安心・品質重視の東芝だからできる業界トップレベル^{※6}の長期保証をご用意しました。

設置容量50kW未満の
システムについて保証します。

対象機器：今回ご購入された東芝の
太陽電池モジュール、パワーコンディショナ



[ゼロポート]

ZERO PORT

パッケージ内容



パワーコンディショナ
TPV-44M-J4、TPV-55M-J4、TPV-59R-M4



ケーブル
MC4-CHN 30m



架台
アルミ合金 AL6005-T5



遠隔監視システム
エコめがね



自然災害保険



メンテナンス



太陽電池モジュール TA60P250WA/E



太陽電池モジュール LPV-200E-BLK-J

※6 国内大手メーカーにおける住宅用太陽光発電システムのモジュール出力・機器の保証期間の組み合わせおよび対象太陽電池容量範囲(50kW未満)について。東芝調べ。(2014年12月1日現在)

初期費用を抑えて、しかもたくさん発電したい方はコチラ！

TA60P250WA/E



多結晶太陽電池
モジュール

公称最大出力
※7
250w

高変換効率
※8
15.2%

**高変換
効率**

15.2%高変換効率を
達成※8。効率よく
クリーンエネルギーを供給。

高品質

PID試験に合格し※9、
高温多湿な日本でも
安定した発電を実現。

高出力

公称最大出力250W※7の
高出力モジュールで
パワフル発電。

4段 × 4列プラン

太陽光パネル16枚
4.00kWシステム※10
(パワーコンディショナ4.4kW)

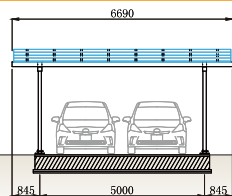
2台

年間推定発電量※11※12

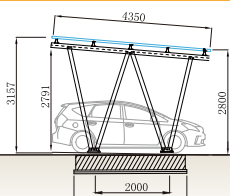
約3,862kWh

普通乗用車 2台 収納

横幅 4列 配置



奥行 4段 配置



5段 × 4列プラン

太陽光パネル20枚
5.00kWシステム※10
(パワーコンディショナ5.5kW)

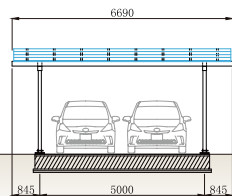
2台

年間推定発電量※11※12

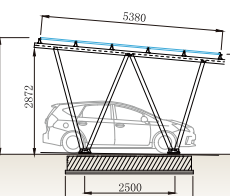
約4,827kWh

普通乗用車 2台 収納

横幅 4列 配置



奥行 5段 配置



5段 × 5列プラン

太陽光パネル25枚
6.25kWシステム※10
(パワーコンディショナ5.9kW)

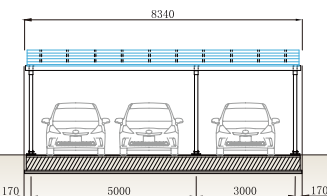
3台

年間推定発電量※11※12

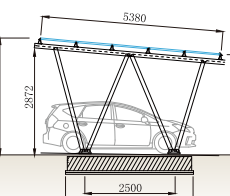
約6,066kWh

普通乗用車 3台 収納

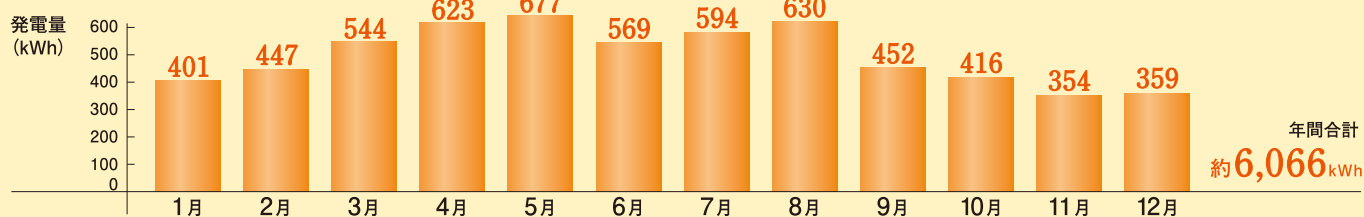
横幅 5列 配置



奥行 5段 配置



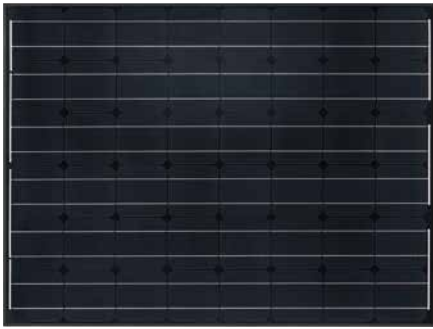
東京都府中市の年間推定発電量(約6,066kWh)を月ごとにしてみると...



※7 表記の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。 ※8 モジュールの変換効率は $\frac{\text{モジュール公称最大出力[W]} \times 100}{\text{モジュール面積[m}^2\text{]} \times 1,000\text{[W/m}^2\text{]}}$ の計算式から算出しています。 ※9 東芝の独自試験による。 ※10 設置地域を東京都府中市、設置方向を真南、設置角度を0度とし、[NEDO(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構]/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」(平成10年3月)]の年間月別日射量データを使用しています。 ※12 $\text{Esys(年)} = \sum (\text{Kh} \times \text{Kpcs} \times \text{Kj} \times \text{Elight})$ 、Esys: 単位容量あたりの年間推定発電量[kWh]、Kh: 補正係数、Kpcs: パワーコンディショナ変換効率、Kj: その他の損失、Elight: 各月の日射量[kWh]

見た目にもこだわりたい方はコチラ!

LPV-200E-BLK-J



単結晶太陽電池
モジュール

公称最大出力
※7
200w

高変換効率
※8
15.4%

**単結晶
セル**

高性能で
変換効率が高い
単結晶系のセルを採用。

東芝の黒

バックシートに
ブラックシートを採用した、
美しい「黒」デザイン。

**ARコート
採用** ※13

セルにしっかり
太陽の光を取り込み、
発電効率を増大。

4段 × 5列プラン

太陽光パネル20枚
4.00kWシステム ※10
(パワーコンディショナ4.4kW)

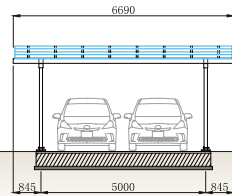
2台

年間推定発電量 ※11 ※12

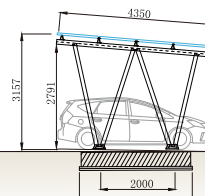
約3,847kWh

普通乗用車 2台 収納

横幅 5列 配置



奥行 4段 配置



5段 × 5列プラン

太陽光パネル25枚
5.00kWシステム ※10
(パワーコンディショナ5.9kW)

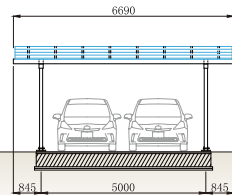
2台

年間推定発電量 ※11 ※12

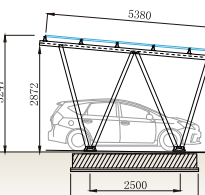
約4,834kWh

普通乗用車 2台 収納

横幅 5列 配置



奥行 5段 配置



5段 × 6列プラン

太陽光パネル30枚
6.00kWシステム ※10
(パワーコンディショナ5.5kW)

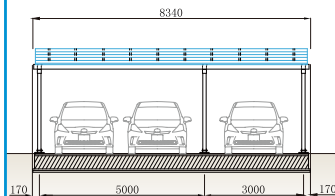
3台

年間推定発電量 ※11 ※12

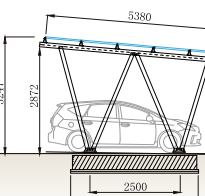
約5,770kWh

普通乗用車 3台 収納

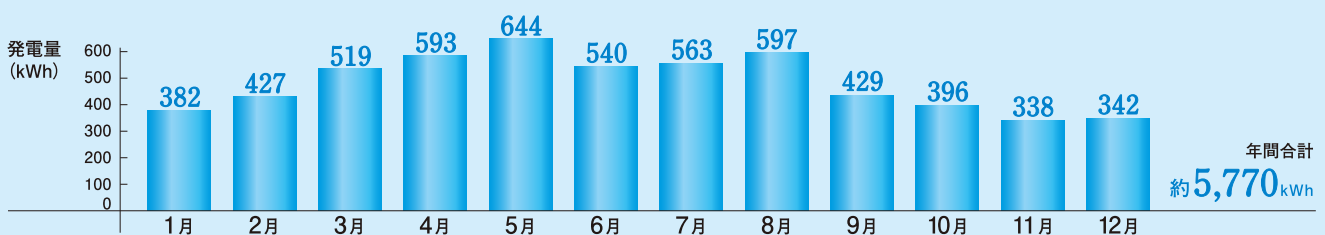
横幅 6列 配置



奥行 5段 配置



東京都府中市の年間推定発電量(約5,770kWh)を月ごとにしてみると…



※10 システムの容量はJIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値です。 ※11 年間推定発電量は、TA60P250WA/E、LPV-200E-BLK-Jで構成する太陽光発電システム(MONSOLA-11)と東芝算出のシステム損失を用いて求めた見込みの数値です。実際に使用したときの発電量は、日射量や設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差および温度条件によって異なります。 ※13 Anti-Reflective Coated: ARコートはガラス表面の屈折率を下げ、反射損失を抑えます。 ●画像はイメージです。実際の仕様とは異なる場合があります。

製品仕様

【太陽電池モジュール】



TA60P250WA/E



LPV-200E-BLK-J

型式	TA60P250WA/E ※1	LPV-200E-BLK-J
セル種類	シリコン多結晶系	シリコン単結晶系
最大モジュール変換効率	15.2%	15.4%
公称最大出力	250W	200W
公称最大出力動作電圧	29.94V	24.1V
公称最大出力動作電流	8.35A	8.29A
公称開放電圧	37.66V	29.5V
公称短絡電流	8.92A	8.80A
最大システム電圧	1000V	600V
外形寸法(W×H×D)	1,650mm×991mm×40mm	1,318×983×46mm
質量	18.5kg	15.7kg

※1 海岸線から水平距離で300m未満の地域は設置禁止です。
 ※表記の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。
 ※設置場所・設置条件等、くわしくは販売店にご相談ください。
 ※太陽電池モジュール毎の色味が異なる場合があります。

【屋外設置用パワーコンディショナ】



TPV-44M-J4
(4.4kW/接続箱機能有)



TPV-55M-J4
(5.5kW/接続箱機能有)



TPV-59R-M4
マルチストリング型 (5.9kW)
(接続箱機能有/昇圧機能有)

型式	TPV-44M-J4	TPV-55M-J4	TPV-59R-M4
入力回路数	4回路	4回路	4回路
定格入力電圧	DC250V	DC250V	DC250V
入力運転電圧範囲	DC60～400V	DC60～400V	DC50～450V
最大入力電圧	DC400V	DC400V	DC450V
定格出力電圧	AC202V	AC202V	AC202V
定格出力周波数	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz
定格出力	4.4kW(系統連系時)	5.5kW(系統連系時)	5.9kW(系統連系時)
待機時消費電力	0.5W以下(夜間)	0.5W以下(夜間)	0.5W以下(夜間)
電力変換効率	95%	94.5%	95.5%
相数	単相2線式(単相3線式に接続)	単相2線式(単相3線式に接続)	単相2線式(単相3線式に接続)
絶縁方式	トランスレス方式	トランスレス方式	トランスレス方式
使用温度範囲	屋外:-20～+45℃	屋外:-20～+45℃	屋外:-20～+45℃
使用湿度範囲	25～95%RH(結露なきこと)	25～95%RH(結露なきこと)	25～95%RH(結露なきこと)
外形寸法(W×H×D)	720×400×220mm	720×400×220mm	650×429×210mm
質量	約36kg	約36kg	約33kg

※電力変換効率は、JIS C 8961に基づく定格負荷効率です。*塩害地域(海岸から500m以内または潮風が直接あたる場所(沖縄・離島は全域))では、屋外に設置しないでください。*直射日光が当たらない場所へ設置してください。*排気やメンテナンスのため、設置の際は上面300mm、下面1,600mm、右側面150mm、左側面150mm以上のスペースを確保して取り付けてください。*くわしい設置条件は販売店へご確認ください。*外形寸法および質量は取付ベースを含んだ寸法です。*パワーコンディショナは、運転開始時と終了時にはスイッチ音、運転中・通電中には動作音がします。また、パワーコンディショナは乳幼児や聴覚感度の高い方が耳障りに感じる音が発生する場合がありますので、設置場所にはご注意ください。



安全に 関するご注意

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 太陽光発電システムの機器の取付は工事が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
工事に不備があると、雨漏り、感電や火災の原因になることがあります。
- 東西面や北面に設置している太陽電池モジュールに太陽光が当たると、太陽の位置や角度によって反射光が近隣住宅の窓に差し込む可能性があります。苦情や訴訟になる事例がありますので、事前に反射光の影響をご確認ください。
- パワーコンディショナおよび接続箱、昇圧ユニットの内部は高電圧がかかっていますのでカバーを開けないでください。
- 屋根等に取付けた太陽電池モジュールに乗ったり、足などで踏んだりするのは絶対にしないでください。破損、落下等の危険があります。
- 西面など屋根以外に太陽電池モジュールを設置した場合、モジュールと接続されているケーブル等による感電にご注意ください。
- 自立運転(停電時に太陽電池モジュールが発電した電力をパワーコンディショナの停電用コンセントから最大1,500W利用可能です)の際、途中で電力供給が止まると困る機器(全ての医療機器、パソコンなど)は接続しないでください。
- 太陽電池モジュールの上に積もった雪は、非常に滑りやすくなる場合があります。太陽電池モジュールを設置する屋根面の軒下、玄関出入口や自動車など、落雪によって損傷を与える恐れがあるものがないかをご確認ください。損傷を与える恐れがある場合は、雪止め金具等で落雪を緩和するとともに、落雪場所をずらすなどの配慮をお願いします。なお、雪止め金具を使用の場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。
- 太陽光発電システムの取外し、移設、廃棄等を行う場合は、専門技術を要するため、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証に関して

本製品の取扱いに関して

- ご購入の際は必ず機器保証書(パワーコンディショナに同梱)をお受け取りの上、保管してください。なお、店名、設置完了日の記載のないものは無効となります。
- 10年保証保証書は、当社所定の電気工事研修・施工技術研修修了者(修了証保有者)が、当社の製品を用いて施工を行った場合において、かつ工事情報を審査の上、発行いたします。モジュール出力20年・機器15年保証保証書は、10年保証保証書を発行したうえで、ご加入者様へ発行いたします。
- 本リーフレットに掲載の製品は、日本国内専用です。
- 地域・住宅高さ等により設置出来ない場合があります。
- 多積雪・寒冷地・強風・塩害地域などに設置する場合は、販売店にご確認・ご相談ください。
- 本製品の使用または、使用不能により生ずる付随的な損害(機器の使用不能、売電利益の損失、事業の中断、買電料金の増加、またはその他の金銭的損失を含むがこれに限定されない)に関して当社は一切の責任を負いません。
- 本リーフレットに掲載されている製品は、特別に高い品質、信頼性が要求され、その故障や誤作動が直接人命を脅かし、人体に危害を及ぼす恐れのある機器(輸送機器、医療機器、各種安全装置)に使用すること(以下、「特定用途」という)は意図しておらず、また保証もされていません。当該特定用途に使用することは、お客様の責任でなされることになります。
- 本リーフレットに掲載されている技術情報は、製品の代表的動作・応用を説明するためのもので、その使用に際して当社および第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。
- 本リーフレットに掲載されている製品を、国内外の法令、規則および命令により製造、販売を禁止されている応用製品に使用することはできません。
- 電力系統側*の状況により、逆潮流電力*が制限され、太陽光発電システムからの売り電量が少なくなる可能性があります。このような状況が頻繁に発生する場合は、電力系統側での対策が必要であるため、販売店または電力会社にご相談ください。
※1 住宅に電力を供給するための経路や設備等 ※2 需要者側から電力系統側に送り返す電力
- 株式会社東芝や当社販売会社と誤認させ、電話で勧誘したり、お客様の意思に反して強引に販売する訪問販売業者にご注意ください。訪問販売や電話での勧誘販売は、消費者保護を目的とした以下の法律の適用を受けます。
・特定商取引法(旧訪問販売法) ・消費者契約法(消費者と事業者が結んだ契約全てが対象です) など

訪問販売に関するご注意

ZEROPORTに関するお問い合わせはこちら

製造元 **ENERGY**
株式会社ジャパンエネルギーグループ

0120-319-888

〈受付時間〉10:00～17:00(土・日・祝日除く)
http://j-energy.biz/ info@j-energy.biz

【東京本社】
〒108-6028
東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟28F
TEL 03-6717-2885 FAX 03-6717-2886

【岡山本店】
〒701-0204
岡山県岡山市南区大福908-3 アートビル4F
TEL 086-209-0077 FAX 089-209-0078



SMART LiFE

太陽光発電システム販売代理店

〒470-0371
豊田市御船町山屋敷119-2
T 0565-41-6600
F 0565-74-2300
www.smartlife-pv.com
info@smartlife-pv.com

太陽光発電に関するお問い合わせはこちら

東芝住宅用太陽光発電システム ご相談センター 〈受付時間〉9:00～17:00(祝日、年末年始を除く)

個人・法人の
お客様窓口

【固定電話の場合】

0120-402743

【携帯電話・PHS・IP電話の場合】

03-5352-7657

(通話料:有料)

販売店様・
施工店様他の窓口

03-5352-7623

(通話料:有料)

- このリーフレットの内容については、予告なく変更することがあります。
- 商品の色は、印刷の具合で実物と若干異なる場合があります。

- このリーフレットについては、無断で複製・転載することを禁じます。
- 商品のデザイン・仕様・部品などは予告なく変更することがあります。

このリーフレットの掲載内容は平成26年12月現在のものです。